

棚田を楽しく歩くために 守っていただきたいルールとマナー

- 棚田は周辺の道路も含めて地域の皆さんの生活の場であり農業の職場です。すべて地元の方を優先に考えてください。指定の場所以外に駐車したり、許可なく田畑や畦に入ったりして、迷惑をかけないように注意してください。
- 鳥獣防止柵は開けないでください。また、病気等の侵入防止のため圃場（田畑や畦）には入らないでください。
- 棚田地域では公衆トイレや商店が近くにありません。現地に到着する前に最寄りの施設を利用するようにしてください。
- ゴミは捨てず、きちんと持ち帰りましょう。
- 植物や田畑の作物を許可なく持ち帰ってはいけません。希少植物の採取は罰金が課される場合があります。
- ハチやヘビ、野生動物と遭遇する可能性もあります。また、ケガやトラブルが発生すると自己責任となります。じゅうぶん注意して行動してください。
- 近所の方と出会ったら、気持ちよくあいさつをしましょう。但し、新型コロナウイルス感染症の予防に気をつけ、地域の皆さんと会話する時にはマスク着用を心がけましょう。

つなぐ棚田遺産 in KUMAMOTO

Q つなぐ棚田遺産 くまもと

特設サイトはこちら!
(2023年8月31日まで)



発行者：熊本県
所属：むらづくり課
発行年度：令和4年度(2022年度)

つなぐ 棚田遺産 in KUMAMOTO ガイドブック





山都町峰棚田



急勾配を支える石積みの棚田
(山鹿市・番所の棚田)



柔らかな曲線が印象的な
土羽(どは)の棚田
(山都町・峰棚田)



コンバインが入れない棚田では
天日干しが多く、
そのために水分がほどよく残って
美味しくなるという説も
(水俣市・寒川棚田)

つなぐ 棚田遺産

ふるさとの誇りを未来へ

INTRODUCTION

「棚田百選」から
「つなぐ棚田遺産」へ。

山間地が多い我が国においては古くから棚田が築かれ、今も多くの棚田が地域の人々によって守られています。棚田は国民への食料供給にとどまらず、国土の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等に大きな役割を果たしてきました。こうした多面的な機能を有する棚田について、その保全活動を推進すること等を目

的として、農林水産省は、平成11(1999)年に、優れた棚田134地区を「日本の棚田百選」として認定しました。

しかし、認定から20年以上が経過している昨今、棚田地域では、担い手の減少や農家の高齢化等により従来のような保全活動が難しくなり、棚田の荒廃の危機に直面しています。このような中、令和元(2019)年には、棚田地域振興法が施行されました。

令和4(2022)年、農林水産省では、「棚田百選」を継承するものとして、「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～(全国で271地区)」を選定しました。棚田地域の振興に関する取組を積極的に評価し、国民の皆さまに、棚田地域の活性化や棚田の有する多面的な機能に対するより一層のご理解とご協力をいただくことを目的として、改めて優良な棚田を認定するものです。

くまもとの「つなぐ棚田遺産」。

熊本県は農業が盛んな県であり、山間地の農業も多く営まれています。棚田も県全域に渡って多く、「つなぐ棚田遺産」にも11市町村17地域が選定されました。これは九州でもっとも多い選定地域となっており、全国でも新潟県(36地域)に次ぐ2位の地域数となっています。

17地域、いずれの棚田も美しい景観を見せてくれます。しかし、ただ美

しいだけではありません。地域ごとに地形や自然環境が異なります。土壌も違えば、傾斜も広さも違います。厳しい条件下、地域の人々は知恵を絞り、協力し合って、その時に適した棚田の形状・構造を築いていったのです。棚田にはそれぞれの地域の歴史や人々の努力が込められています。

棚田めぐりしたくなる
ガイドブックに。

このガイドブックは熊本県内の17地域の棚田をご紹介します、多くの皆さんに棚田への親しみや理解を持っていただきたいと制作したものです。

棚田の美しい景観を守っていくためには、棚田米をはじめ、地域で生産される農産物などが消費され、地域の農業が持続されることが第一です。皆さんもぜひ、棚田をもっと好きになって、地域の農業をご愛顧いただければと思います。

お気をつけください

棚田は山間部にあるため、決して便利の良い場所ではありません。駐車場やトイレ、食事などの施設がない地区もあります。

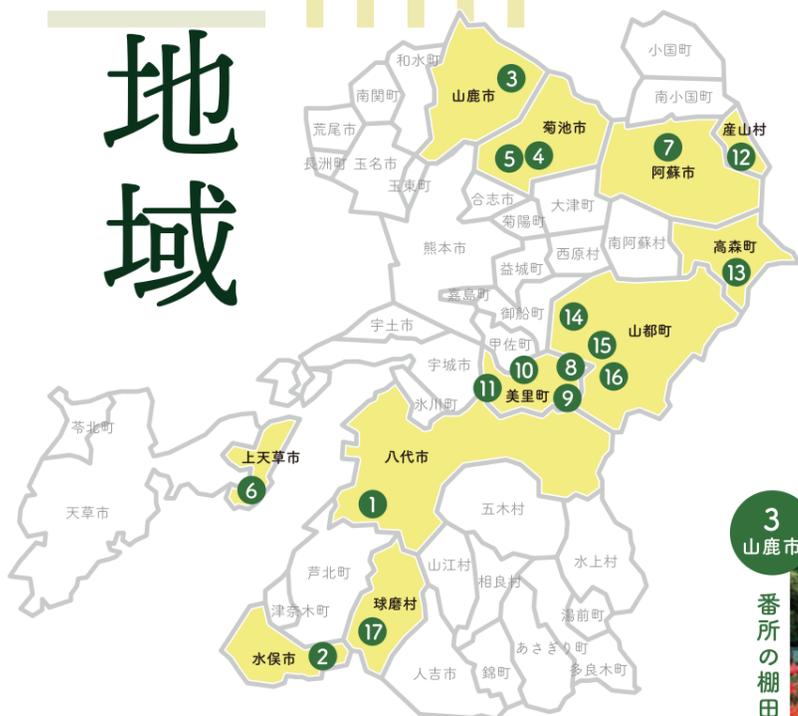
本書ではできるだけ安心して現地に着けるよう、目印になる施設や留意点を記していますが、万全ではありません。

クルマでの通行や駐車などの際には、地元の方々の迷惑にならぬよう、十分にお気をつけください。

棚田を楽しく歩くために、
最終面のルールとマナーをお読みください。

熊本県の つなぐ棚田遺産

17 地域



日本の棚田は、国民への食料供給、国土の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承等に大きな役割を果たしてきました。こうした多面的な機能を有する棚田について、その保全活動を推進すること等を目的として、農林水産省は、平成11年、優れた棚田134地区を「日本の棚田百選」として認定しました。

しかし現在、棚田地域では、担い手の減少や農家の高齢化等により従来のような保全活動が難しくなり、棚田の荒廃の危機に直面しています。

そこで、農林水産省では、改めて優良な棚田を認定する取り組み（「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～（ポスト棚田百選）」）を実施します。全国から推薦された271の棚田を「つなぐ棚田遺産」に認定しました。271の認定棚田の中で、熊本県内の棚田は17地域です。九州では1位、全国で2位の選定数となっています。

1 八代市

二見平野地区棚田



2 水俣市

久木野校区の棚田群



3 山鹿市

番所の棚田



4 菊池市

滝棚田



5 菊池市

佐野棚田



6 上天草市

大作山の千枚田



7 阿蘇市

阿蘇水掛の棚田



8 美里町

下福良の棚田群



9 美里町

夏水の棚田



10 美里町

小崎の棚田群



11 美里町

白石野の棚田



12 産山村

扇棚田



13 高森町

菅山の棚田群



14 山都町

峰棚田



15 山都町

菅迫田棚田



16 山都町

白糸台地棚田



17 球磨村

くまむら棚田群





石積みの棚田を集落で守り未来へつなぐ。

地域の棚田保全会のメンバーを中心に棚田の法面、水路の維持管理を行い、現在も昔のままの景観、機能を維持されています。また、二見平野地区の棚田は江戸時代に開墾された石積みの水田で、山あいにある田園風景としても趣深く形成されており、収穫の時期には稲架掛け(はさかけ)の景観を残すなど、文化的価値の高い地区でもあります。



石積みの重量感と稲穂との美しい調和



江戸時代から受け継がれてきた石積み

集落を歩くと、しっかりと組み上げられた石積みの造形美と柔らかな稲のコントラストに目を奪われます。平成12年に平野地区、内野地区、田子崎地区の3地区で協定を結び、野菜の栽培や農道の整備、石積みの補修など地区の垣根を越えた管理が行われており、古来の文化を今に伝えています。

周辺施設

日奈久温泉まで15分程度。温泉やお買い物を楽しむことができます。また二見自然の森など自然を味わえる場所や二見農産物直売所「しよい」など地域のお米や野菜を買える場所もあります。事前に調べて巡ってみるのも楽しいでしょう。



日奈久温泉



二見自然の森

アクセス情報

ルート 熊本市内から高速を使って1時間と少し。日奈久ICを降りて15分程度で「田子崎バス停」。ここから少し道を登ったあたりが棚田です。ただし、棚田周辺は地元の方たちの生活道路兼農作業道だけです。見学する方は迷惑にならぬよう十分留意してください。

駐車場・トイレ 棚田には駐車場もトイレもありません。ご注意ください。



田子崎バス停



Google Map



■ 住所 / 八代市二見野田崎町 問い合わせ / 八代市役所農林水産政策課 ☎0965-33-4117



景観や文化を受け継いで、代々の棚田を子や孫へ。

水俣市の東部、久木野校区にはいくつもの棚田群があります。特に「寒川の棚田」は有名で、毎年5月には、田植えのために水を張った棚田に、約500本の竹のたいまつに火を灯す「棚田のあかり」が開催されます。高齢化によって耕作を断念せざるを得ない状況が進む中、地域住民やボランティアの力により「石積み棚田の補修」や「水源の森づくり」「棚田のあかり」「伝統芸能の継承」「香り米の生産」など、多彩な取り組みが行われています。



秋、稲刈り前の寒川棚田



掛け干しの風景

久木野地区で80haほどの棚田で稲作が行われており、ほとんどが平積みの石垣でできています。棚田米や香り米が作られており、「愛林館」などで購入することができます。香り米は久木野地域で昔から生産されてきた伝統品種で、お米に混ぜて炊くと香ばしく美味しいご飯になります。

周辺施設

「棚田のあかり」をはじめとするイベントやボランティア活動の拠点となっているのが「愛林館」(水俣市久木野1071)です。物産販売や食事の提供も行っています。水俣市には湯の児・湯の鶴などの温泉もあり、ホテル等も充実しています。



水俣市久木野ふるさとセンター「愛林館」



香り米(100g200円)愛林館などで販売

アクセス情報

ルート 水俣ICから車で20分ほどで水俣市久木野ふるさとセンター「愛林館」に着きます。そこから寒川の棚田までは徒歩で15分ほどです。

駐車場・トイレ 棚田には駐車場もトイレもありません。愛林館や寒川水源亭などをご利用できますが、季節や曜日などで閉まっている場合があります。※愛林館では有料で棚田ガイドも行っています。寒川水源亭への誘導看板



寒川水源亭への誘導看板



Google Map



■ 住所 / 水俣市久木野・古里・大川・越小場 問い合わせ / 水俣市久木野ふるさとセンター「愛林館」 ☎0966-69-0485



秋、赤い彼岸花と黄金の稲穂の対比が美しい棚田。

かつては大分県日田市へと抜ける街道の要所で、通行人の出入りや荷物を調べる「御番所」がありました。「番所」という地名はその名残りです。高低差80mの急斜面にある石積みの棚田は、江戸時代中期以降少しずつ造られてきました。八方ヶ岳(やほうがたけ)や国見岳など1,000m級の山々からの清流が石積みの棚田を潤し、上内田川へと注いでいます。



石積みの棚田、彼岸花、稲穂が美しいコントラストを描き、来訪者の目を楽しませます



熊本農村景観大賞(1992年)、新しくまもと百景(1996年)、日本の棚田百選(1999年)など、数々の受賞・選定を受けてきた棚田です。さらに2008年に地元住民による番所棚田保全協議会が設立され、地域ぐるみの管理やツアー開催などに取り組んでいます。

周辺施設

矢谷渓谷は夏には涼を求める多くの観光客で賑わいます。また、菊鹿温泉、平山温泉など温泉も多数あり、人気です。その他、千手観音像が有名な相良寺のほか、「あんずの丘」や「水辺プラザかもと」「菊鹿ワイナリー」などで特産品の購入もできます。



矢谷渓谷キャンプ場



相良寺

■ 住所 / 山鹿市菊鹿町矢谷 番所地区

アクセス情報

ルート 山鹿市街から車で25分程度。県道9号を矢谷渓谷方面へ上るとビューポイント(高地からの眺望)に着きます。

駐車場 番所の棚田には駐車場もトイレもありません。広めの路肩や矢谷阿蘇神社に若干の駐車は可能ですが、近隣住民の支障にならぬようご注意ください。

トイレ 相良寺や菊鹿ワイナリーでトイレの利用や飲み物の購入ができます。



誘導サインがあるので安心

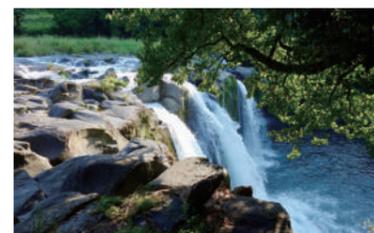


問い合わせ / 山鹿市菊鹿市民センター ☎0968-48-3111



菊池渓谷の下流域に拓かれた、水辺の棚田。

菊池市街地から菊池渓谷へ向かって車で15分ほど登ったあたり。菊池川が大きく蛇行するゆるやかな丘陵に滝棚田があります。千畳河原、産(うぶ)さん滝など、夏のレジャーを楽しめる場所もある水辺の棚田です。また、周辺はフットパスコースも充実しており、菊池川の対岸側には滝棚田を一望できる絶好のビューポイントがあります。春の桜並木、夏のひまわり、秋のコスモスや紅葉と、季節ごとの花々も棚田の風景を彩ってくれます。



産(うぶ)さん滝



千畳河原周辺では水遊びの場所もあります

夏、菊池渓谷は涼を求める人々であふれます。また、滝棚田に隣接する千畳河原、横滝などでも子どもたちが遊ぶ姿が見られます。なお、当棚田には「フットパスコース」もあります。

周辺施設

菊池渓谷はうっそうとした天然生広葉樹で覆われ、その変化に富む清流と美しい森林とが織りなす姿は絶景です。また、菊池川流域日本遺産の構成文化財の一つとして認定されています。



夏の菊池渓谷



秋の菊池渓谷

■ 住所 / 菊池市重味滝

問い合わせ / 菊池市役所農政課 ☎0968-25-7221

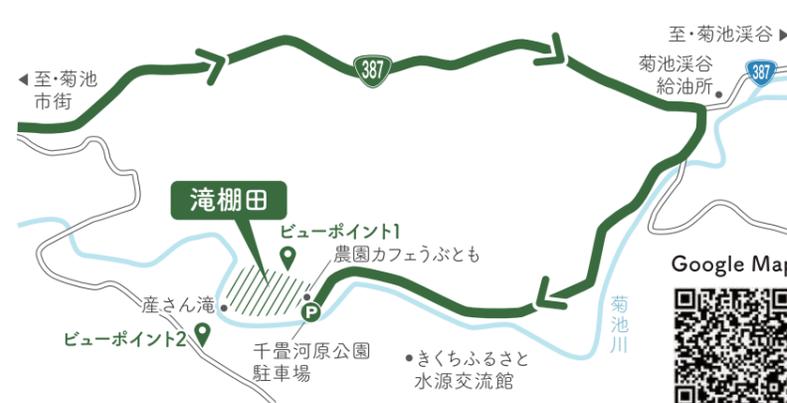
アクセス情報

ルート 菊池市街地から滝棚田へは車で20分程度。菊池渓谷へ上る国道387号線を約10キロ直進し、菊池渓谷給油所手前で右折して3キロで千畳河原駐車場に到着できます。

駐車場・トイレ 千畳河原公園駐車場に駐車スペースとトイレがあります。



滝棚田の彼岸花





棚田での農家と都市住民との交流が、地域を活性化。

佐野地区は菊池市の北東に位置している中山間地域で、米と栗が主な農作物です。2016年の熊本地震の後、地元農家と復興ボランティアに取り組み熊本大学の学生を中心とした都市住民とが、農地周辺の竹林の伐採や草刈りといった農作業の協働を通じて交流を深めていきました。子どもたちの農業体験や食のイベント開催などへと交流機会は広がり、交流人口の増加や地域活性化へとつながっています。



田植え作業の風景



佐野の住民と学生たちとの交流

多くの中山間地と同じく、佐野地区も高齢化や後継者不足が大きな課題で、耕作放棄に伴う鳥獣害の拡大を招いています。地元農家と若者たちのコラボレーションによって、地元は人手の確保、若者たちは学びの機会を得るなど、双方にメリットのある深い交流が培われています。

周辺施設

きくちふるさと水源交流館は、廃校となった木造校舎を利用し、グリーンツーリズムの拠点として、里山の自然を感じる体験や食を学ぶ郷土料理など多彩なプログラムが体験できます。また、市街地にも近く、菊池市ふるさと創生市民広場では、きくち観光物産館で特産品のお買い物、芝生広場や遊具もあり子ども連れでの訪問にも最適です。



きくちふるさと水源交流館



菊池市ふるさと創生市民広場

アクセス情報

ルート 菊池市街から車で10分程度。菊池女子高校から菊池川に架かる木庭橋を渡り右折します。

駐車場 棚田への登り口のすぐ近くに佐野地域学習センターがあり、若干の駐車スペースがあります。

トイレ 棚田の付近にはトイレはありません。菊池市街地の施設を利用してください。



佐野地域学習センター



Google Map



■ 住所 / 菊池市原 問い合わせ / 菊池市役所農政課 ☎ 0968-25-7221

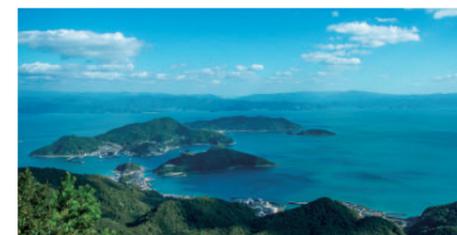


天草上島の龍ヶ岳の棚田、山頂からは八代海を眺望。

熊本市から約2時間の上天草市龍ヶ岳町、その中腹に広がる300年以上の歴史を持つ棚田です。「島原・天草一揆」の後、幕府直轄の天草となった天草に初代代官として赴任した鈴木重成は、人々の暮らしを復興させるために数々の手を尽くしました。そのひとつの事業が大作山の千枚田の建設だったのです。江戸幕府が開拓し、先祖代々守られてきた財産は今日も受け継がれています。



深く広大な谷間に築かれた棚田



龍ヶ岳展望所からの眺望

龍ヶ岳の山頂には展望所があり、ここからは美しい八代海と天草の島々を眺望することができます。

周辺施設

龍ヶ岳山頂付近には、展望所のほかミュージア天文台、山頂自然公園キャンプ場、Rest&Bar山の隠れ家など天草の自然を満喫できる施設があります。また、南東部の海岸や橋で渡れる槇島には海水浴場や旅館・民宿などもあります。



ミュージア天文台



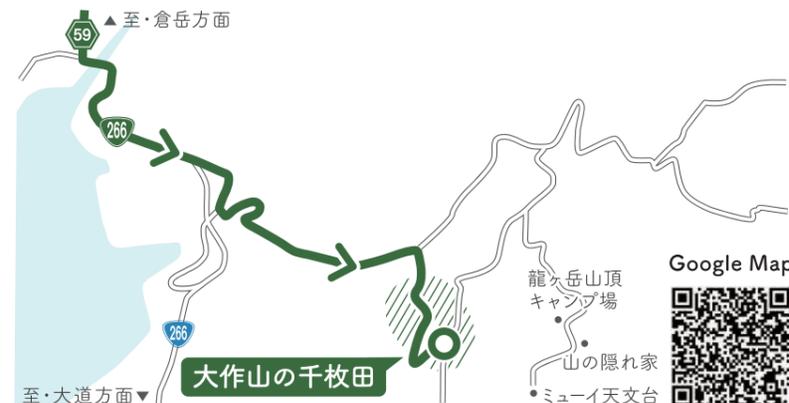
Rest&Bar 山の隠れ家 (公園管理棟)

アクセス情報

ルート 大作山までは熊本市内から約2時間の行程です。5号橋を渡って上島に入り、龍ヶ岳山頂かミュージア天文台を目指して進み、その途中が千枚田です。

駐車場 棚田の頂上付近の道路脇に数台分の駐車スペースがあります。

トイレ 棚田付近にはトイレはありません。山頂までは10分程度ですから、キャンプ場や山の隠れ家のトイレを利用することができます。 海の眺めもドライブの楽しみ



Google Map



■ 住所 / 上天草市龍ヶ岳町大道 問い合わせ / 上天草市役所農林課 ☎ 0964-26-5516



五岳を一望。耕作放棄地から蘇った、阿蘇の北外輪で唯一の棚田。

阿蘇の北外輪山の麓。高齢化や後継者不足によって荒廃しようとしていた水田が、平成23(2011)年、「阿蘇水掛の棚田」として蘇りました。阿蘇五岳を望む3.2ha、66枚の棚田は、熊本名水百選にも選ばれた「乙川湧水群」の恵みと豊かな土壌によって、美味しい棚田米を生産しています。毎年春と秋には、地元住民やボランティアの手によって、手植え、手刈り、掛け干しなどの作業が行われています。



秋の掛け干し風景



通路脇には季節の花々が咲いています

水掛の棚田は阿蘇カルデラや五岳を眺望することができる数少ない棚田です。来訪された際には大観峰やミルクロードなども巡り、より広い阿蘇の風景、そして大自然と農業の営みとの調和などについて考えてみるいい機会になるかもしれません。

周辺施設

棚田の周辺にはトイレはありませんが、車で12～15分の内牧には「はな阿蘇美」をはじめ、さまざまな観光施設があります。「はな阿蘇美」の対面には「阿蘇草原保全活動センター」があり、阿蘇についての展示や情報発信を行っています。



■ 住所 / 阿蘇市山田 1021 他

問い合わせ / 阿蘇市役所農政課 ☎ 0967-22-3274

アクセス情報

- ルート** 「阿蘇水掛の棚田」へは「はな阿蘇美」を起点とし、千石橋バス停、小西製材所の2つのポイントから左折し登ると、棚田まで車で行くことができます。
- 駐車場** 「阿蘇水掛の棚田」に着くとすぐ右側の棚田1区画が15台程度の駐車スペースとなっています。
- トイレ** トイレは「はな阿蘇美」「ふれあい水辺公園」などの施設をご利用ください。



棚田に着くとすぐ右に📍



連なる棚田、重なる山々に落ちる夕陽が描く絶景。

美しい里山の複雑な地形に沿って幾重にも連なる棚田。さらに遠くには山々が重なり、見飽きない景観を形成しています。田植えの時期の水面に映る夕陽や夜空、夏の青空に映える緑の水田、秋の夕陽に照らされて黄金に輝く稲穂と、季節により時刻により変化するその景色は、何度でも訪れたいくなります。フットパスコースの起点には駐車場がありますから、ゆっくり歩きながら楽しみたいものです。



夏の終り、稲が実る棚田



林の間から緑川が見えます

下福良地区にはいくつもの棚田があります。フットパスコースを巡るといろいろな棚田の表情を楽しむことができます。美里町のフットパスコースのマップは物産館で販売されています。フットパスに関することは美里フットパス協会(0964-53-9997)までお問い合わせください。

周辺施設

棚田巡りやフットパスコースの現地にはトイレなどはありません。美里物産館「よんなっせ」を上手に活用されることをおすすめします。なお、地区内の農家では「縁側カフェ」が開催されます(時期等によります)。



■ 住所 / 下益城郡美里町洞岳

問い合わせ / 美里町役場経済課農政係 ☎ 0964-46-2114

アクセス情報

- ルート** 下福良の棚田へは美里物産館「よんなっせ」から車で10分ほどです。勢井阿蘇神社から右に入り、道なりに進みます。
- 駐車場** 入口ゲートを入ってまっすぐ200mほど進むと広い駐車スペース(フットパスのスタート場所)となっています。
- トイレ** 棚田付近にトイレはありません。トイレや飲み物の購入などは「よんなっせ」をご利用ください。



入口ゲート





ダム湖から爽やかな風が吹きわたる、美しい棚田景観。

夏水の棚田の北側には緑川ダムがあり、ダム湖から吹き上げる爽やかな風が稲穂を揺らします。広い面積の水田が並び、訪れる人を感嘆させる美しい棚田です。江戸時代、文政9(1826)年に用水路が建設され、水田の開墾が行われたそうです。約200年間、この棚田は地域の人々によって守られ、受け継がれてきました。



棚田や法面の柔らかな曲線がやさしい印象



ひと足先に刈り干された稲との対比

熊本県内の数多い棚田の中でも、広がりのある美しさという点では夏水の棚田は見事です。一つ一つの棚田の面積が広く、柔らかな曲線で構成されているためか、ゆったりとしたやさしい印象を与えます。耕作放棄地も見当たらず、地域の人々の管理が行き届いていることが推察されます。

周辺施設

車で10分弱の距離には緑川ダムがあります。イベント広場にはダム資料館やスイーツ工房きこりがあり、ダムについて学んだり、食事やお茶を楽しむこともできます。



緑川ダム湖



みどりっ湖情報室・スイーツ工房きこり

アクセス情報

ルート 夏水の棚田へも「よんなっせ」を起点にして、ナビを参考に進むのがわかりやすいです。また、下福良の棚田からも5~6分の距離ですから、余裕があれば巡ってみるのもよいでしょう。

※本年中にはフットパスコースが整備予定です。

駐車場・トイレ 棚田の付近にはありませんから、「よんなっせ」から「緑川ダム公園(車で10分程度)」を利用されることをおすすめします。



美里物産館「よんなっせ」



Google Map



■ 住所 / 下益城郡美里町洞岳 (ほらおか) 問い合わせ / 美里町役場経済課農政係 ☎0964-46-2114



美里のマチュピチュと呼ばれる、圧巻の棚田群。

「美里のマチュピチュ」という呼び名の通り、高低差・起伏に富んだ地形に拓かれた大小さまざまな形状の棚田群です。その石垣は室町時代から築かれ続けたとも言われています。小崎棚田群を巡るフットパスコースも設定されており、約90分で地区内を歩き、さまざまなビューポイントから多彩な表情を見せる棚田群を満喫することができます。立つ場所によって様相を変えていく棚田の景観は圧巻です。



高台からの眺めは絶景(ビューポイント2)



棚田名の看板もあります(ビューポイント1)

小崎の棚田群のスケールは広く、ビューポイントも複数あります。フットパスコースのマップ(物産販売所で販売しています)を利用すると、駐車場やビューポイントが掲載されており安心です。コース沿いには「小崎神社」「いぼ地蔵さん」などの文化財もあり、地域の生活を身近に学ぶことができます。

周辺施設

美里町は石橋の里でもあります。日本最大級の単アーチ橋である「霊台橋」を始めとして、「二俣橋」や「馬門橋」などを巡るのも楽しいです。

美里町には棚田や石橋を巡る多くのフットパスコースがありますから、参加しては?



霊台橋



小崎コースのフットパス風景

アクセス情報

ルート 小崎の棚田群へは「美里物産館よんなっせ」から車で約10分。県道220号を西に進み、緑川の支流・筒川を渡って右折し、県道321号を進みます。

駐車場 棚田群の手前の細い進入路を下ると小崎神社の駐車場があります。ここに車を駐めて、棚田へと歩いてください。

トイレ 「よんなっせ」や「霊台橋」などに公衆トイレが設置されています。



小崎神社(フットパス駐車場)



Google Map



■ 住所 / 益城郡美里町川越 問い合わせ / 美里町役場経済課農政係 ☎0964-46-2114



山裾に広がる丘陵に、ゆったりと拓かれた棚田。

美里町の西南部の山裾に広がる丘陵地帯に、ゆったりとした佇まいが美しい棚田が並んでいます。昔、西の高野山と呼ばれた釈迦院への主な参詣道として栄えた地域です。毎年9月、秋のお彼岸の時期には、畦道に咲く彼岸花と黄金色の稲穂とのコントラストが美しく、多くの観光客が訪れます。



広い空、起伏に富んだ棚田、歩いていくごとに変化する風景に魅了されます。



「白石野里山コース」というフットパスコースが設定されています。約4.4kmの行程で、棚田の美しい景観とともに文化遺産を楽しむことができます。スタート地点は美里町中央公民館西分館(旧中央小学校)で、駐車場・トイレもあります。また「縁側カフェ」も行われています。

周辺施設

駐車スペースのある美里町中央公民館西分館の道沿いに1582年に建立されたという慶専寺への登り口があります。また西分館から10分ほどには道の駅「佐保の湯」があり、温泉、宿泊、レストラン、物産館などを楽しむことができます。



慶専寺



道の駅「佐保の湯」

アクセス情報

ルート▶ 白石野の棚田へは美里町役場から車で10分ほどです。美里町中央公民館を過ぎて次の交差点を右折して県道105号を進むと、フットパスの駐車スペースである中央公民館西分館に着きます。

駐車場▶ 中央公民館西分館は棚田のすぐ隣です。この駐車スペースを起点に棚田を歩くのがよいでしょう。

トイレ▶ 中央公民館西分館、慶専寺にトイレがあります。



西分館の入り口にあるサイン



Google Map



■ 住所 / 下益城郡美里町白石野 問い合わせ / 美里町役場経済課農政係 ☎0964-46-2114



阿蘇外輪の原野に広がる孤高の絶景。

「扇棚田」は産山村役場から9kmほど離れた阿蘇外輪の草原に孤立しており、近くには民家も畑もありません。美しい扇型の棚田に数本の樹木が配され、晴れた日には日本百名山の3つ(阿蘇山、九重山、祖母山)を見渡すことができます。田植えの時期には水田に映る逆さ九重山が見られることもあります。特徴的な美しい形状と大きなスケール感を有している棚田で、全国的にも絶景として知られています。



緩やかな土羽(どは)の法面



棚田の上部には放牧された牛たち

棚田の最上部は放牧地となっており、牛たちがゆったりと草を食べています。棚田の管理は、地域住民が中山間地域等直接支払制度による「山吹集落協定」を結び、「草原、棚田、水源、農道を整備して伝統文化の継承」を行っています。次世代に受け継いでいきたい美しい風景です。

周辺施設

棚田の先には熊本名水百選「山吹水源」があります。水汲み場には駐車場やトイレもあります。また、役場から約1kmほどに「うぶやま牧場」があり、売店やレストランなどが併設されています。周辺には草原が広がっており、阿蘇の雄大な自然を満喫できます。



うぶやま牧場



山吹水源

アクセス情報

ルート▶ 扇棚田へはまず産山村役場を目指し、役場から下の地図のように進みます。曲がり角付近には「山吹水源・扇棚田」あるいは「山吹水源」への誘導サインがあります。

駐車場▶ 扇棚田に隣接する場所に5~6台分の駐車スペースがあります。

トイレ▶ トイレは「山吹水源」の駐車場か産山村役場が利用できます。



扇棚田の駐車スペース



Google Map



■ 住所 / 阿蘇郡産山村大字産山 問い合わせ / 産山村役場経済建設課農林係 ☎0967-25-2213



三日月型の棚田が美しく並ぶ、3つの個性的な棚田。

阿蘇地域の南東部、宮崎県高千穂町との境界に面した高森町菅山地区にある3つの棚田です。「菅山(すがやま)の棚田」は三日月型の水田がきれいに並び、美しいデザインを見るようです。「水迫(みずさこ)の棚田」は同じ三日月型でも大きさや形は多彩で、それらが巧みに組み合わせられています。「水湛(みづたまり)の棚田」は遠くの景色とのマッチングがきれいです。



水迫の棚田



水湛の棚田

菅山の棚田群は美しい景観だけでなく、地域振興も活発に行われています。棚田で栽培した米のブランド化や棚田米を活用した米味噌の商品開発など、多彩な取り組みが生まれてきています。菅山の棚田米は昼夜の温度差によって食味の優れた上質の米で、人気を博しています。

周辺施設

一番近いドライブ拠点が奥阿蘇物産館です。奥阿蘇キャンプ場も隣接しています。奥阿蘇物産館と菅山棚田との中ほどに位置するのが草部吉見神社です。鳥居から石段を下って社殿がある「下り宮」としても有名です。



奥阿蘇物産館



草部吉見神社

アクセス情報

ルート 菅山の棚田へは奥阿蘇物産館から車で14分ほど。奥阿蘇物産館を高千穂方面へ750mほど進んで右折。草部吉見神社を過ぎて10分ほどの水迫バス停が目安です。ここからは手作りのサインに従って進めば現地にも看板があるのでわかります。

駐車場 大きな駐車場はありませんが、現地看板の所に若干のスペースがあります。

トイレ 奥阿蘇物産館や草部吉見神社にあります。



手作りのサインが要所に



Google Map



住所 / 阿蘇郡高森町大字菅山、水迫、水湛 問い合わせ / 高森町役場農林政策課 ☎0967-62-2915



通潤橋を造った布田保之助の井手が生き続ける棚田。

山都町中心街と御船町との中ほどに位置する峰棚田。標高350~400mの山中に約450枚の棚田が、江戸末期に築られました。通潤橋を造った惣庄屋・布田保之助が手掛けた嘉永福良井手(用水路)は御船川で取水された後、7つの隧道(トンネル)を経ながらゆったりと集落全体を巡り、再び御船川へ戻っていきます。約170年前に造られた用水システムが現在も峰棚田を潤し続けているのです。



谷を取り囲むように並んだ棚田



彼岸花とのコントラストも美しい

江戸末期に拓かれた棚田は、現在も継続的な営農(現在50ha、江戸期100ha)が行われています。特に米においては除草剤も使わないため、6月はホタルが飛び交い、幻想的な風景を見ることができます。また、地域を巡るフットパスコースも設定されています。

周辺施設

峰棚田周辺には多くの神社や滝があります。時間に余裕のある方は巡ってみるのもおすすめです。ただし、台風や豪雨などによって道が通れなくなっている場合もありますので、十分注意してください。峰棚田の上(駐車スペース2の上)には嘉永福良井手百五十周年の碑が建てられています。



日吉神社



嘉永福良井手百五十周年の碑

アクセス情報

ルート 峰棚田は熊本市内から高速を使って約50分。山都中島西ICからは国道445号から県道152号へと進んで約20分程度です。

駐車場 棚田に差し掛かると道が分岐し、それぞれの突き当りに駐車スペースがあり、その付近がビューポイントでもあります。ただし、作業道で細いので要注意。

トイレ 棚田付近にはトイレはありません。国道沿いの店舗などをご利用ください。



手作りのサインが要所に



Google Map



住所 / 上益城郡山都町島木 問い合わせ / 山都町役場農林振興課 ☎0967-72-1136



陸の孤島と呼ばれた菅地区、うねる谷間に拓かれた棚田。

通潤橋から南東へ7.5km、鮎の瀬大橋を渡ると、県道153号を左方向へ進むと菅地区です。屈曲する谷間に沿って、民家や迫田(小さな谷「迫(さこ)」)に作られた水田が点在しています。1999年、鮎の瀬大橋が完成するまでは「陸の孤島」と呼ばれた地域です。上の写真は、上菅集落の上から見下ろした風景。棚田と住民の暮らしとの調和、さらに彼方には阿蘇外輪の山々が望めるビューポイントになっています。



棚田と生活との密着が菅迫田の魅力



稲刈り後の風景

複雑な地形に沿って築かれた棚田は立つ位置によってさまざまな景色を見せてくれ、飽きることがありません。エリアがビューポイントであり、歩いて巡りたくなります。また、地域を巡るフットパスコースも設置されています。地域の方へ挨拶しながら、散策してみてください。

周辺施設

くまもと景観賞奨励賞、グッドデザイン賞、土木学会デザイン賞などを受賞している「鮎の瀬大橋」から見渡す景色も見事です。また、すぐ近くにある「鮎の瀬交流館」では農産物や加工品を購入したり、喫茶を楽しむことができます。



鮎の瀬大橋



鮎の瀬交流館

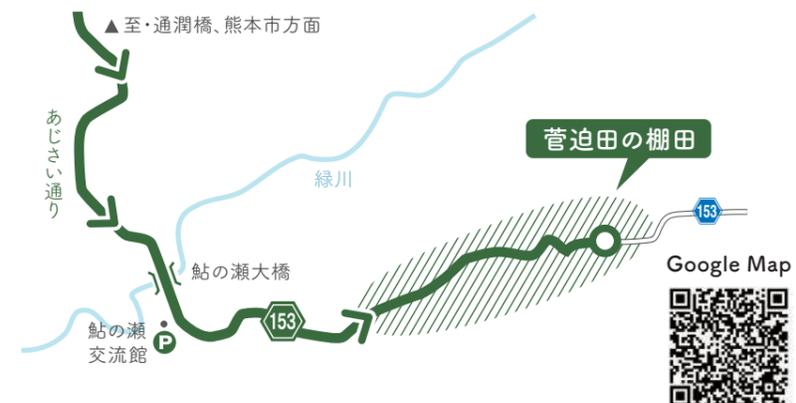
アクセス情報

ルート 菅迫田の棚田へは熊本市内から車で1時間強。鮎の瀬交流館から看板のある上菅上バス亭まで3kmですから、交流館の駐車場から歩いてみるのもよいでしょう。菅迫田はエリアも広く、散策しながら景色を楽しむのがオススメです。

駐車場・トイレ 棚田付近には駐車場・トイレはありません。鮎の瀬交流館か道の駅「通潤橋」のご利用をおすすめします。



「棚田百選」の現地看板



Google Map



■ 住所 / 上益城郡山都町菅 問い合わせ / 山都町役場農林振興課 ☎0967-72-1136



幕末、通潤橋の建設によって潤される台地の棚田。

黒船来航の翌年(1854年)、用水がないために稲作ができなかった白糸台地の民を救うために、惣庄屋・布田保之助らによって日本最大級の石造りアーチ水路橋「通潤橋」(国の重要文化財)が建設されました。総延長117kmの通潤用水は網の目のように白糸台地の水田(約100ha)を潤し、現在に至るまで住民の農業と生活を支えています。「通潤用水と白糸台地の棚田景観」は2008年~2010年にかけて、国の重要文化的景観に選定されました。



起伏に富んだ地形と棚田



通潤橋と棚田

白糸台地は起伏に富んだ地形で、多彩な棚田景観を見ることができます。また通潤橋周辺の棚田景観も多くの観光客の目を楽しませてくれます。なお、通潤橋は2016年の熊本地震や2018年の豪雨被害によって破損しましたが、補修工事が進められ2020年、放水が再開されました。

周辺施設

周辺には農業用水を分ける施設「小笹円形分水」や「五老ケ滝」などもあり、多彩な楽しみ方ができます。また、通潤橋に隣接する道の駅「通潤橋」では棚田米などの特産品を購入できたり、食事もできます。



五老ケ滝



小笹円形分水

アクセス情報

ルート 白糸台地の棚田へは熊本市内から高速を使って車で1時間。道の駅「通潤橋」から5分程度です。もっとも眺めのよい地点に「通潤用水と白糸台地」についての解説ボードがあります。道幅の広い箇所も多くありますが、地元の迷惑にならぬようご注意ください。

駐車場・トイレ 棚田付近に駐車場・トイレはありません。道の駅「通潤橋」をご利用されるのがよいでしょう。



ビューポイントに現地看板



Google Map



■ 住所 / 上益城郡山都町新小 他 問い合わせ / 山都町役場農林振興課 ☎0967-72-1136



球磨川の流域に広がる「ムラまるごと棚田博物館」。

日本三大急流・球磨川とその支流である芋川や那良川などの流域には、日本棚田百選に選ばれた「松谷棚田」や「鬼ノ口棚田」をはじめとして9つの個性的な棚田があります。そのため、球磨村では「ムラまるごと棚田博物館」と名付け、文化財としての棚田群の価値や魅力を発掘・発信し、棚田の保全・継承を図っています。また、棚田米のブランド化も積極的に推進しています。(上の写真は松谷棚田)



鬼ノ口棚田



毎床棚田の石積み

球磨村では「棚田オーナー制度」の開設、ガイドブック等の制作、「棚田の語り部」養成、棚田ツアーなど体験イベントの開催など、都市農村交流の機会づくりも進められています。松谷棚田や鬼ノ口棚田以外の棚田やイベントなどに興味のある方は「くまむら山村活性化協会」にお問い合わせください。

周辺施設

松谷棚田の近くには「田舎の体験交流館さんがうら」、鬼ノ口棚田の近くには「温泉施設かわせみ」などがあります。
※豪雨被害などによって施設が閉館、道路が不通場合があります。お確かめください。



田舎の体験交流館さんがうら



温泉施設かわせみ

アクセス情報

ルート 松谷棚田へは球磨村役場から車で約10分。鬼ノ口棚田へは球磨村役場から約5分程度です。

駐車場 松谷棚田展望所には看板・若干の駐車スペースがあります。鬼ノ口棚田に看板はありますが駐車場はありません。ご注意ください。

トイレ 松谷・鬼ノ口など棚田付近にはトイレはありません。役場・周辺施設をご利用ください。ただし、閉館・不通場合があります。



鬼ノ口棚田の現地看板



Google Map



■ 住所 / 球磨郡球磨村 問い合わせ / くまむら山村活性化協会 球磨村産業振興課 ☎0966-32-0170 ☎0966-32-1115

多面的機能！ 農業や棚田の 知っておきたい。

日本の農業・農村は、「食」を支えているだけではなく、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などさまざまな働きを持っています。このような様々な働きを「農業・農村の多面的機能」といいます。この「農業・農村の多面的機能」は私たちの大切な財産であり、それらを維持・発揮させていくためにも、農業の継続がとても重要なのです。

農林水産省HP「農業・農村の有する多面的機能」
www.maff.go.jp/j/nousin/noukan/nougyo_kinou/
から引用編集しました。



洪水を防ぐ機能

田や畑の土壌には、雨水を一時的に貯留し、ゆっくりと川に流す働きがあり、ダムのような洪水を防止する役割を果たしています。

土砂崩れを防ぐ機能

雨水がゆっくりとしみ込み、地下水水位の急上昇を抑えるので、地すべりを防止しています。

土の流出を防ぐ機能

田畑に植えられた作物や田に張られた水は、雨や風から土壌を守る働きもあり、土壌が崩れた時に下流に流出するのを防いでいます。

川の流れを安定させる機能

貯留された雨水等は、水路を通じて、また地下水としてゆっくり河川に戻ること、流れを安定させる役割があります。

地下水をつくる機能

田畑に貯留した雨水等の多くは、地下にゆっくりと浸透して地下水となり、下流地域の生活用水などに活用されます。

暑さをやわらげる機能

田の水面からの水分の蒸発や、作物の蒸散により、まわりの空気が冷やされます。この冷涼な空気は周辺市街地の気温上昇を抑える効果もあります。

生きもののすみかになる機能

田畑は自然との調和を図りながら継続的に手入れをすることにより、二次的な自然が形成され、多様な生物が生息できる環境になっています。

農村の景観を保全する機能

農村地域では、農業が営まれることにより、田畑に育った作物と農家の家屋、その周辺の水辺や里山が一体となって美しい田園風景を形成しています。

文化を伝承する機能

全国各地に残っている伝統行事や祭は、五穀豊穡祈願や収穫を祝うものなど、農業に由来するものが多く、地域において長い間受け継がれています。

癒やしや安らぎをもたらす機能

農村には澄んだ空気やきれいな水、美しい草原など、四季の変化が多くあります。人々に安心と安らぎを与え、心と体をリフレッシュさせてくれます。

体験学習と教育、医療や福祉の機能

動植物や豊かな自然にふれることで、生命の大切さや食料の恵みに感謝する心が育まれます。また高齢者や障がい者の機能回復にも役立っています。

もっと詳しく知りたい方は
農林水産省ホームページ
「農業・農村の有する多面的機能」へ

